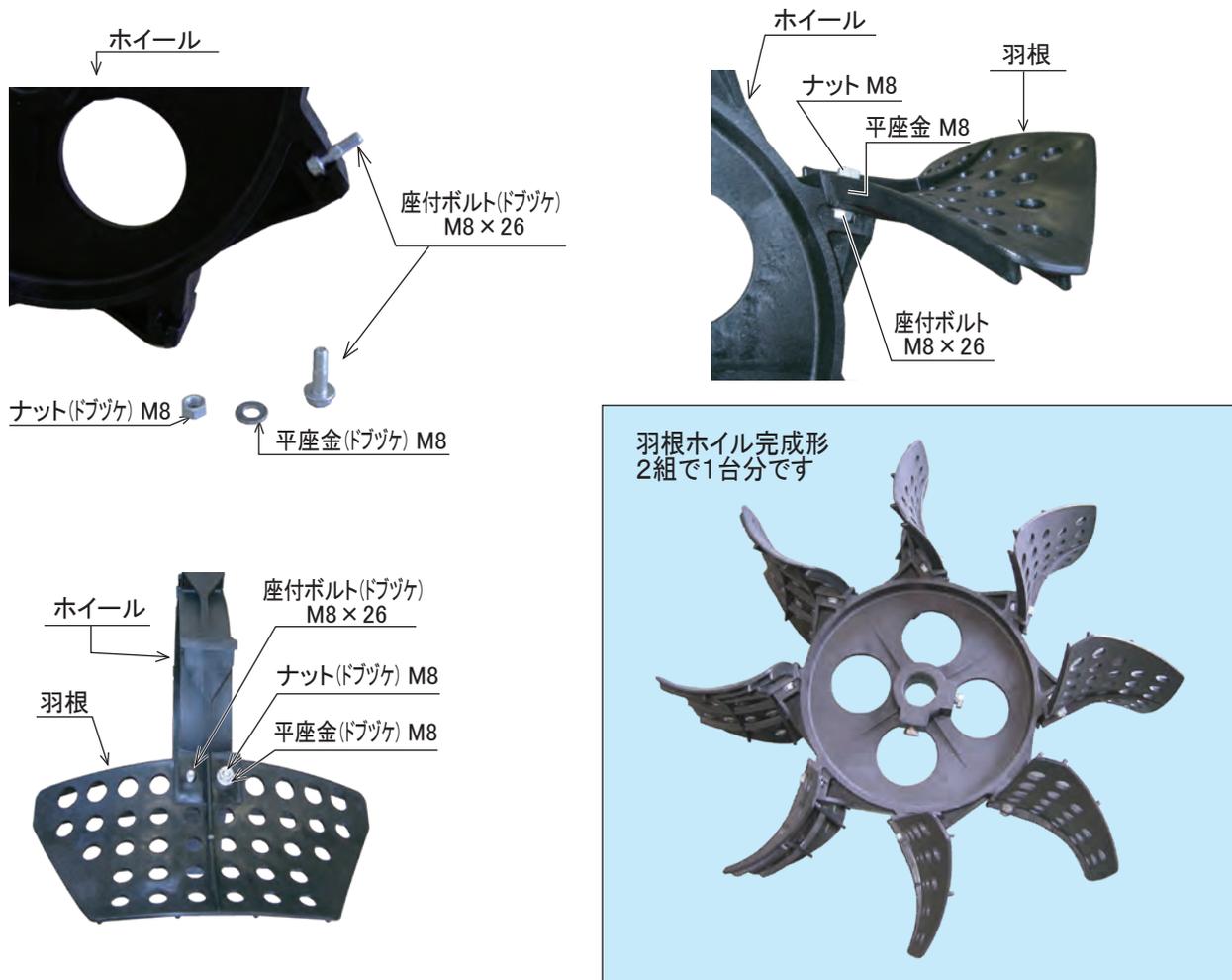
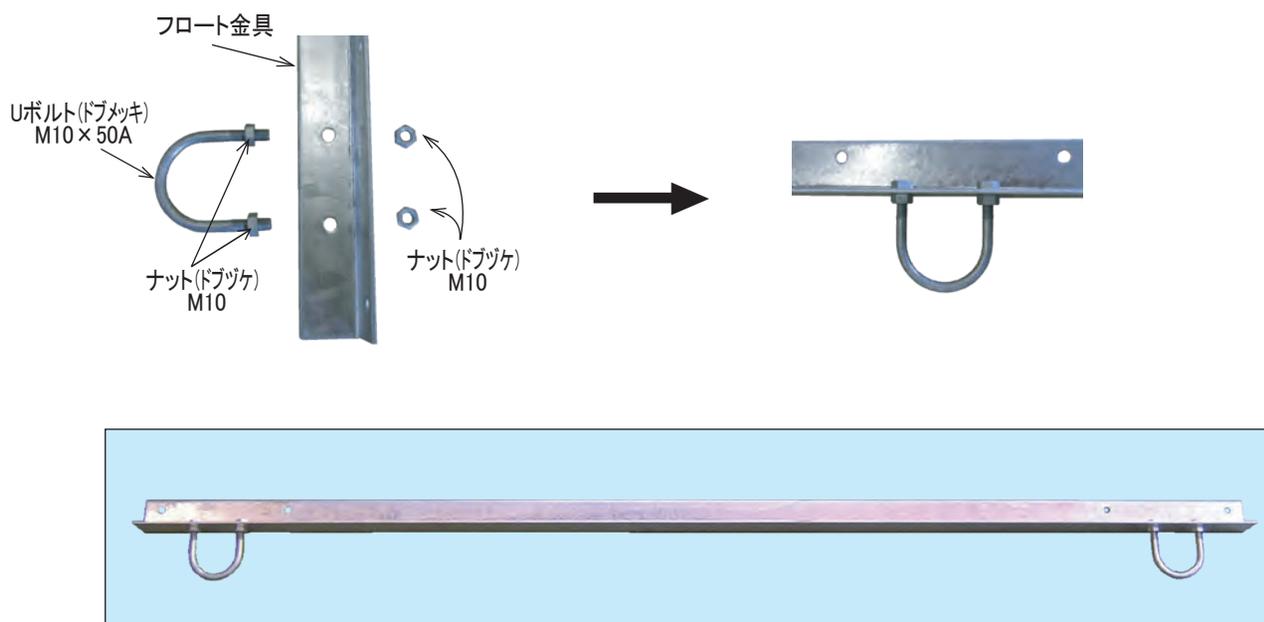


次の手順にて組立てください。

1. 下図の通り羽根をホイールに組み付けます。



2. フロート金具にUボルトを取り付けます。2組で1台分です。

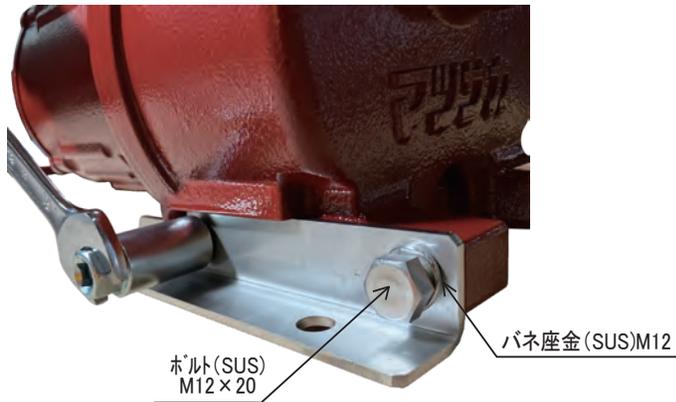


3. フロートに貼り付けた矢印ステッカーが必ず下図のようになっていることを確認の上、フロート金具で連結・組立てください。



フロートの植込みボルトにフロート金具をバネ座金M8とナットM8で取り付ける

4. ギヤモーターにモーターベースを取り付けたのち、フロートAに取付けます。



ボルト(SUS) M12×20

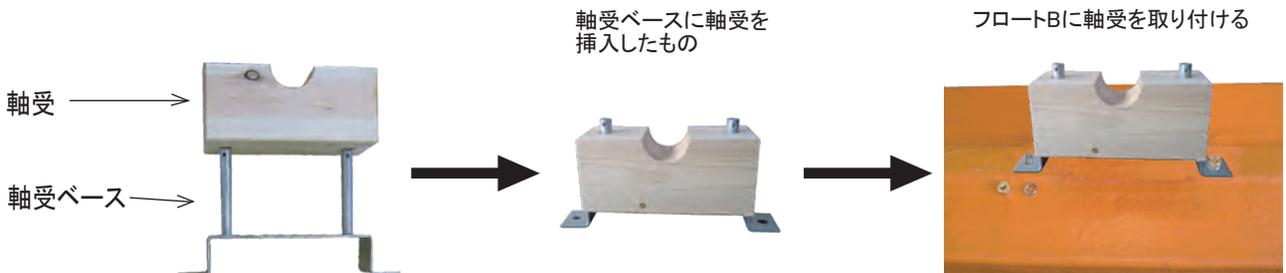
バネ座金(SUS)M12

モーターベース取付用ボルトはスパナが入るスペースが狭い為ソケットなどを使用してしっかり締めてください



フロートについているボルトにギヤードモータを設置し4ヶ所のボルトにバネ座金M12・ナットM12で取り付ける

5. 軸受ベースに軸受を挿入したものをフロートBに取り付けます。



軸受ベースに軸受を挿入したもの

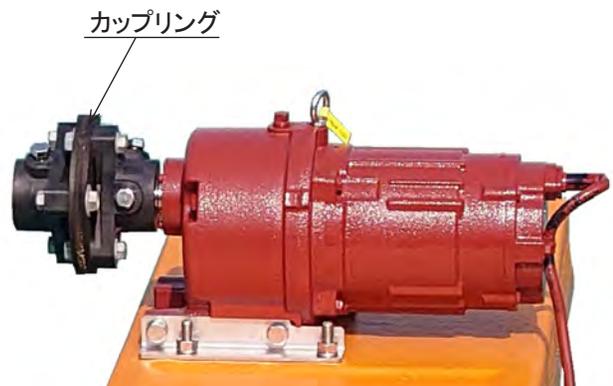
フロートBに軸受を取り付ける

軸受

軸受ベース

6. ギヤモーターにカップリングを取付けます。

カップリングのセットボルト(M10)の片方が必ずギヤードモータ出力軸の平面部にくるようにして確実に締めてください。



《推奨締付トルク: 35 N・m (350 kgf・cm)》

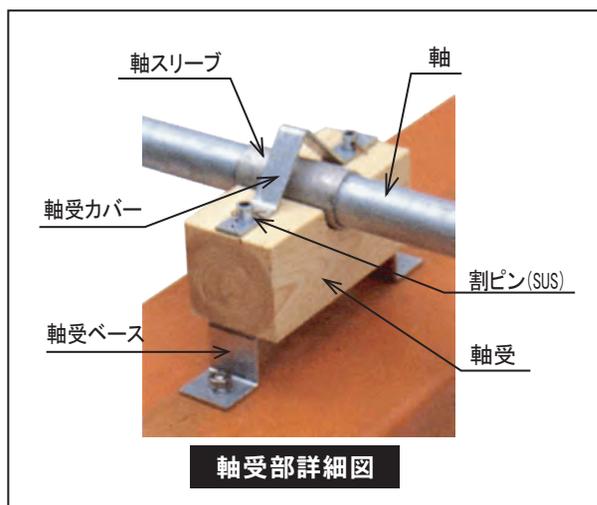
7. 羽根、ホイール組付品をフロート間に1組セットできるように軸を軸受部に挿入します。ホイールの取付ネジ部はモータ側にくるようにしてください。



8. 軸をカップリングに挿入します。軸スリーブ部が軸受部に乗っていることを確認の上、カップリングの軸側セットボルト(2本)を確実に締めてください。

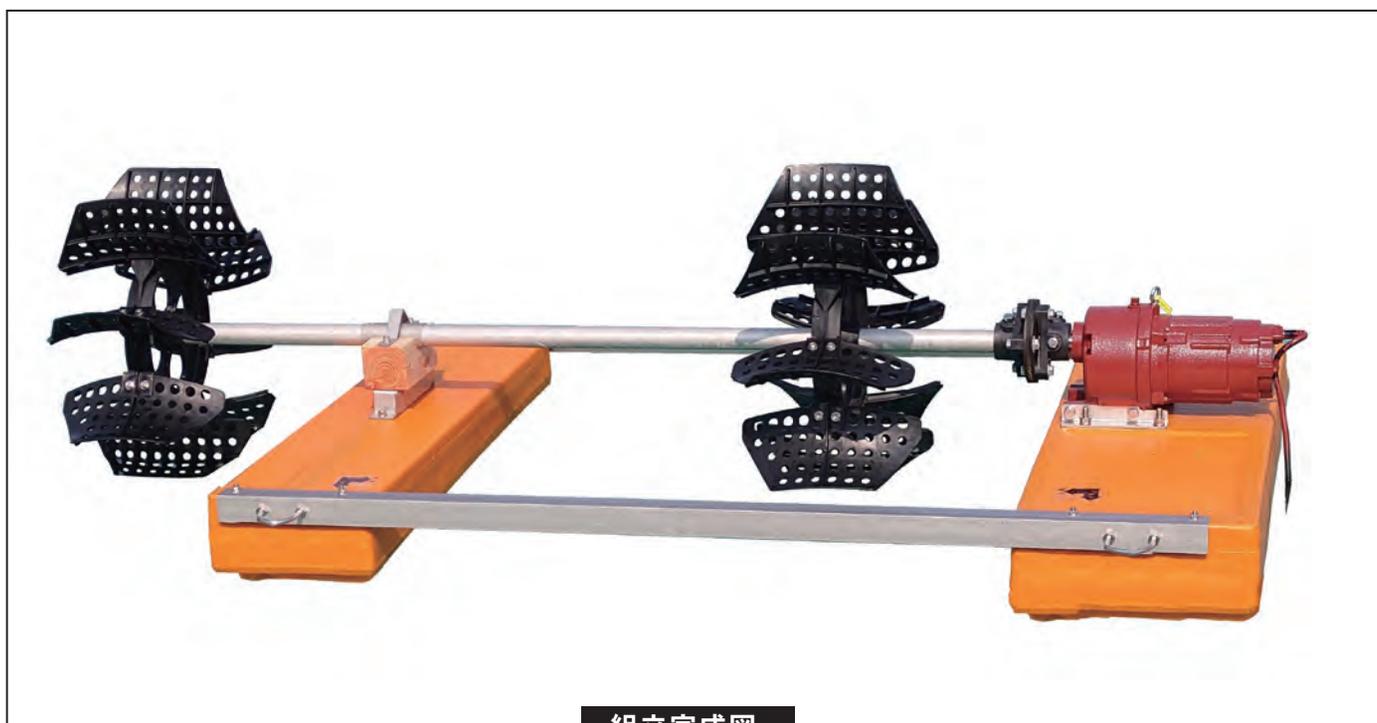
《推奨締付トルク:35 N・m(350 kgf・cm)》

9. 軸カバーを、軸受ベースに挿入し、割リピンを通して取り付けます。(軸受部詳細図参照)



10. フロートの外側に突き出た軸に羽根ホイール組付品を挿入します。羽根・ホイールのセット位置はフロートに接触しないよう完成図の様に配置し、セットボルト(2本)で確実に締めてください。

《推奨締付トルク:20 N・m(200 kgf・cm)》



組立完成図

- ◎ 電源には必ずアースを接続してください。
- ◎ モータ出力に合ったモータブレーカと漏電ブレーカを使用してください。